

104. 7. 6 テキスト『作世保小6事件について』

- 。優しい心を持つには、はたしてどうするか。
- 。刃物を持つべきか、それとも持たないで済むか。

課題

事件直後のパソコンを殺害した犯人は、なぜ殺したのか？
Y. L. A. + ...

なぜ、犯人は、このように、自分の正義を、命を犠牲にして、
作られたか？

中絶

パソコンを壊すことは、悪いことではない。

大会で話そうと思ふ高橋の減少 → 仲間からの同調
いじめの増加

死 → ケーシ (感傷) リセットで済む。死はリセットで済む。
死が命令で済む。 人が教えるべきか。

灰野

自ら加害者として、いじめられたからで済む。 経済的、感情
↓
今も昔も変わらない。

何か変わった？

ネット、チャット、親からの圧力、テレビの影響 (いじめ、暴走族)
命の軽薄化 教師のフォロー、優しい子で済む。

山下

死と死に對する意識の低下。親も注意になり、
自己中心的考え方

社会に問題がある → 子供を死にねかせた人
未だにちゃんと教えるべきことを教えるべき。
おいちゃん、おいはちゃんとの名前をどうするか

本倉

現代の子供 → 死に関する意識の低下 → 死の恐怖を知らず、死を怖れず、
もって死について考えさせる。道徳教育、命の尊厳、いじめ。

中絶

学校環境を変えて教えるべき。

